データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
017	00625	住所_方書_フリガナ	住登外者宛名基本情報			N	300			任意	住登外者の住所における方書（フリガナ）		○
017	00626	住所_郵便番号	住登外者宛名基本情報			X	7			任意	住登外者の住所における郵便番号		○
017	00763	住所_国名コード	住登外者宛名基本情報			X	3	999		任意	国名コード	・各自治体にて入管指定コード又はJIS X0304をベースに任意に規定する ・JIS X0304で規定する場合はアルファベット3文字とする	◎
017	00764	住所_国名等	住登外者宛名基本情報			N	100			条件付き必須	国名名称	※※01700763がnullでない場合	◎
017	00765	住所_国外住所	住登外者宛名基本情報			N	300			任意	国外住所		◎
017	00766	独自施策システム等ID	住登外者宛名基本情報			X	3	999		任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する独自施策システム等のID	・独自施策システム等IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
017	00767	名寄せ元フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	031-002		必須	名寄せを実施した際に名寄せ元を判断するフラグ	デフォルトは「0」	◎
017	00768	名寄せ先宛名番号	住登外者宛名基本情報			X	15			条件付き必須	・名寄せを実施した際に名寄せ先となる宛名番号が存在する場合、入力される番号 ・住登外者宛名番号管理機能においては「住登外者宛名番号」を管理する	※※01700767が1の場合	◎
017	00836	統合宛名フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	032-003		必須	統合宛名であることを示すためのフラグ	・団体内統合宛名番号に対して、複数の宛名基本情報を保持する場合に、団体内統合宛名として有効な宛名基本情報を指定する。 ・すべての基幹業務システムからの付番依頼時に、宛名番号と業務ID（独自施策システムIDを含む）に紐づく宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システムからの更新依頼時は、常に当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システム以外の基幹業務システムからの更新時は、住民状態が「住登者」以外の場合に限り、当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。	◎
017	00769	他業務参照不可フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1	031-003		必須	宛名基本情報を登録した基幹業務システム以外の基幹業務システムが参照可能かどうかを示すためのコード	・住基ネットから取得した宛名基本情報など、他の基幹業務システムが参照してはならない宛名基本情報である場合に登録する ・他業務参照不可フラグが1（不可）の場合、業務IDもしくは独自施策システム等IDが一致する場合のみ宛名基本情報を返却すること	◎
017	00738	削除フラグ	住登外者宛名基本情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
017	00628	操作者ID	住登外者宛名基本情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
017	00629	操作年月日	住登外者宛名基本情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
017	00630	操作時刻	住登外者宛名基本情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
017	00739	市区町村コード	学齢簿編製_抑止設定管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	○
017	00740	宛名番号	学齢簿編製_抑止設定管理	○	○	X	15			必須	自治体内において、個人を一意に識別する番号、住民記録システムにおいては「住民宛名番号」を管理する		○